

宗岡第二小学校だより

令和5年度12月号



学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子

NO 8

校長 阿部 剛

2学期のまとめを

1 2学期のまとめを

大掃除の起源となったのは「すす払い」と呼ばれる日本古来の年中行事だといわれています。大掃除は年末というイメージが強いかもしれませんが昔は12月13日に行うことが多かったそうです。今月の生活目標は「身の回りの整理・整頓をし、きれいな学校にしましょう」です。今月は大掃除に取り組み、新年を気持ちよく迎える準備をしていきたいと思えます。この機会に机、ロッカー内の持ち物を確認し整理するとよいです。私の場合は整理整頓が苦手なため、毎日、時間を決めて少しずつ取り組もうと考えています。

学習面では、順調に学習が進んでいるひとは学習単元テストの整理、やり直しを心がけてください。苦手意識を感じているひとは、30分でも机に向かう習慣を身につけてください。復習のポイントは教科書を音読し、専用の学習まとめノートを作ることもよいです。算数なら例題が解くことができるまで反復練習をすることです。間違えることを恐れず、問題が解くことができるまで繰り返し取り組んでください。小学校の学習を復習しておくことで、中学校の学習がスムーズになっていきます。できることは先延ばしせず、学習を進めて行きましょう。

2 小中一貫教育に向けて

11月16日、宗岡中学校区の特別支援学級3校の社会科見学を鉄道博物館において実施いたしました。ポプラ学級の子どもたちは、バス、鉄道を利用する中で友達や教師と会話を楽しみながらルールやマナーについても学習しました。バスの乗車中に、子どもたちに座席を譲ってくれた大学生もいました。現地では、宗岡中学校の生徒たちがグループ活動の中心となって見学等を行い、常に子どもたちの笑顔が絶えませんでした。合同社会科見学を通して、ポプラ学級の子どもたちは、宗岡第四小学校、宗岡中学校との交流ができ、友情の和が広がり、数年後、中学校へ入学したとき、小中の円滑な学校生活のスタートにつながるものと思います。子どもたちにとって学校生活では得られない貴重な体験ができました。特に、校外で、多くの人々のやさしさに触れる経験は一人一人の子どもたちの心の成長につながりました。

3 さすが上級生

朝の活動や業間休みでは異学年交流を行い、清掃時間では6年生が1年生の清掃のサポートを2学期も行ってきました。学年を超えた交流活動は、豊かな心を育む時間となっています。先日も6年生と1年生が2人で登校したとき、1年生の児童の膝には、白いガーゼで手当をした様子がありました。私が6年生に尋ねたところ、登校途中に1年生がつまずいて転んでしまったために、6年生が持参していた救急用品で手当をしてくれたそうです。

